

ダイレクトドライブ方式ならではの機能が充実!～リモコン設定編②～

今回スポットライトを当てるのは『リモコンから設定できる静風圧設定』です。簡単なリモコン操作により、シチュエーションに合わせ静風圧をチューニングする自動調節機能をご紹介します。現場での作業効率改善にお役立てください!

こんな時に【スマート静圧設定モード】



現地の静圧不明でも
静圧設定を行いたい

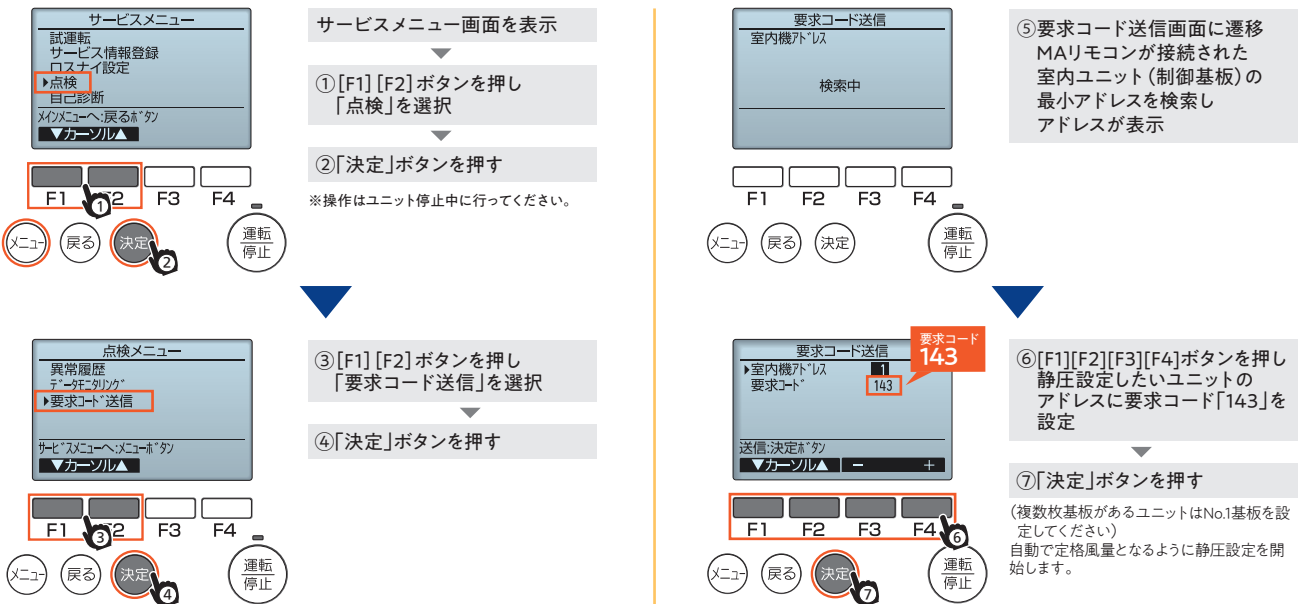


ユニットの自動風量設定で
定格風量付近で運転させたい



設備用
MA スマート
リモコン内蔵
PAR-35MA-SE

【スマート静圧設定モード】を設定する



実際のお困り例

- ・既設のダクトを流用したいが仕様書が残っていない
 - ・ダクト設計が大幅に変更になった
- 現地の静圧が分からず設定が困難

■スマート静圧設定モードなら

現地の静圧がわからない場合でも
ユニットの自動設定により
定格風量付近で運転可能です。

注1. スマート静圧設定では、設置環境により実際に設定される風量は10%程度前後しますので、厳密な風量調整が必要な場合は、実際の風量を確認のうえ必要に応じてリモコンで静圧設定(機能設定No.101,100)を行ってください。
注2. 既設ダクト内及び吹出口などにおいて高性能フィルターの使用等、圧力損失が大きな場合は高静圧モードへの変更が必要です。
注3. スマート静圧設定モードには2020年12月以降生産のPFAV-P224・P230・P450・P560DMJ1が対応しています。その他の馬力の製品には当機能は搭載していません。



プレナム装着時、設定温度と吸込温度の差に応じて風量・風速を可変させます。温度差 1.5℃ 以下で中風、0.5℃ 以下で弱風となります。低負荷時の過度な風当たりの抑制や省エネ運転に貢献します。

こんな時に【風速自動モード】



運転中に自動で
風量・風速を調整したい



低負荷時の過度な
風当たりを防ぎたい



手軽にパッケージ
エアコンの省エネ
運用をしたい

【風速自動モード】を設定する

サービスメニュー 2/2
サービス用パスワード登録
リモコン診断
▶機能設定
リモコン設定初期化
デマンドアナログ入力設定
メニューへ戻るボタン
▼カーソル▲

① [F1][F2] ボタンを押し
「機能設定」を選択

② 「決定」ボタンを押す

サービスメニュー画面を表示

③ [F1][F2] ボタンを押し
室内ユニットの
「M-NETアドレス」
「機能設定No」
「機能設定値」を選択

④ [F3][F4] ボタンを押し
希望の設定に切換

⑤ 「決定」ボタンを押す

⑥ 設定情報送信画面が表示

機能設定・機能設定値の設定例

機能選択

▶M-NETアドレス 8

機能設定No 114

機能設定値 2

実行内容選択 設定 / 確認

実行:決定ボタン

▼カーソル▲ - アドレス+

- 機能設定 「No114」⇒ 機能設定値 「2」
- 機能設定 「No25」⇒ 機能設定値 「1」 または 「2」
- 機能設定 「No27」⇒ 機能設定値 「1」 または 「2」

▼機能設定「No100、101」を下表のとおり設定変更

	No100	No101
8馬力	1	4
10馬力	10	10
16馬力	10	10
20馬力	1	10

実際の活用例

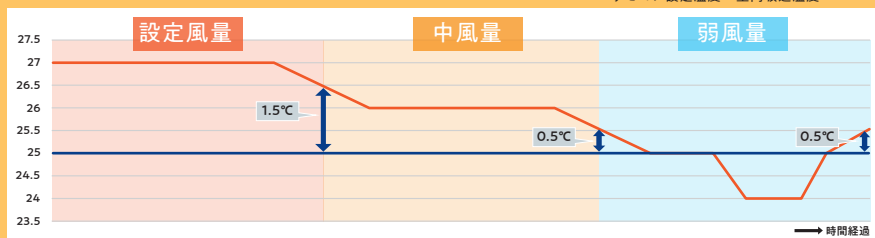
風量自動調整で省エネ運転

空調負荷に合わせて運転中に風量を自動変更することができます。過度な風当たりを防ぐことができ、省エネ運転にも貢献します。

現場の温度と設定温度の温度差が大きいと
設定風量(強)で運転

現場の温度と設定温度の温度差が小さくなるにつれ
中風量から弱風量へと段階的に切り替わります

室内ユニット吸込温度による風量変化イメージ



風速自動モード 対応機種

ファシリアDD 床置形

8 10 16 20 馬力

ファシリアDD リプレースタイプ

8 10 16 20 馬力



Webカタログ

設備用パッケージエアコン総合カタログ

詳しくはQRコードからご覧ください。

(Webカタログトップページより画面スクロールし、ご確認ください。)



技術情報

暮らしと設備の業務支援サイト WINK

詳しくはQRコードからご覧ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

